



## 2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月11日

上場会社名 大豊建設株式会社  
 コード番号 1822 URL <https://www.daiho.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東  
 (氏名) 森下 覚恵  
 (氏名) 梅原 良典  
 TEL 03-3297-7000

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	69,843	2.6	2,262	21.2	2,517	31.2	1,475	17.0
2022年3月期第2四半期	68,053	9.3	1,867	25.6	1,918	23.8	1,260	20.8

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 1,658百万円 (37.3%) 2022年3月期第2四半期 1,207百万円 (34.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	83.80	82.29
2022年3月期第2四半期	72.27	67.96

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	160,776	71,849	44.0
2022年3月期	169,621	74,493	43.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 70,729百万円 2022年3月期 73,381百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期				243.00	243.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)				230.00	230.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	5.4	8,600	2.9	8,600	7.7	5,700	4.8	326.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記」(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	18,083,163 株	2022年3月期	18,433,163 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	485,992 株	2022年3月期	980,528 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	17,605,001 株	2022年3月期2Q	17,446,564 株

(注)当社は信託による役員向け株式交付信託制度を導入しており、信託が所有する当社株式(78,500株)は、期末自己株式数に含めており、期中平均株式数は、当該信託が所有する株式を考慮して計算・記載しています。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(追加情報) .....	9
(セグメント情報等) .....	10
3. 補足情報 .....	11
(1) 四半期個別受注の概況 .....	11
(2) 四半期決算の概況 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動規制が緩和されたことにより、経済活動の正常化が進み、景気が緩やかに持ち直しました。一方で、世界経済においては、長引くウクライナ情勢や世界的な金融引き締め等による景気の下振れリスクが高まっており、円安やエネルギー価格の高騰等による影響には、依然として十分な注意が必要な状況でした。

このような状況の中、当社グループの主要事業であります建設事業におきましては、公共投資は底堅さを増し、民間投資は企業設備投資が増加したことにより持ち直したものの、資機材価格の高騰がさらに進行するなど、厳しい事業環境となりました。

このような情勢下におきまして、当社グループを挙げて営業活動を行いました結果、売上高が69,843百万円（前年同期比2.6%増）、売上総利益が5,662百万円（前年同期比15.1%増）となりましたことから、営業利益が2,262百万円（前年同期比21.2%増）、経常利益が2,517百万円（前年同期比31.2%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,475百万円（前年同期比17.0%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末に比べ、現金預金が17,734百万円、未成工事支出金等が1,483百万円増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等が23,929百万円、立替金が1,609百万円、流動資産その他が1,923百万円減少したこと等により、資産合計は8,845百万円減少した160,776百万円となりました。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ、未成工事受入金が2,888百万円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が2,850百万円増加しましたが、支払手形・工事未払金等が7,882百万円、短期借入金が2,000百万円、転換社債型新株予約権付社債が1,416百万円減少したこと等により、負債合計は6,201百万円減少した88,926百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ、資本金が20,187百万円、資本剰余金が12,687百万円増加しましたが、利益剰余金が37,288百万円、自己株式が1,615百万円減少したこと等により2,644百万円減少した71,849百万円となり、自己資本比率は44.0%となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月13日発表の通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	19,780	37,514
受取手形・完成工事未収入金等	100,889	76,960
電子記録債権	301	258
未成工事支出金等	2,303	3,787
短期貸付金	2	2
立替金	13,367	11,758
その他	3,528	1,604
貸倒引当金	△6	△2
流動資産合計	140,167	131,883
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	10,880	10,809
機械、運搬具及び工具器具備品	8,053	7,401
土地	8,662	8,623
リース資産	145	170
建設仮勘定	214	403
減価償却累計額	△10,804	△10,479
有形固定資産合計	17,151	16,930
無形固定資産		
無形固定資産	231	228
投資その他の資産		
投資有価証券	8,044	8,762
長期貸付金	2,659	1,838
繰延税金資産	850	595
その他	623	623
貸倒引当金	△106	△86
投資その他の資産合計	12,071	11,733
固定資産合計	29,454	28,892
資産合計	169,621	160,776

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	34,991	27,108
電子記録債務	10,409	9,683
短期借入金	2,950	950
1年内返済予定の長期借入金	3,150	—
未払法人税等	558	1,068
未成工事受入金	9,959	12,848
預り金	21,174	21,223
完成工事補償引当金	687	693
賞与引当金	821	867
工事損失引当金	855	672
その他	888	454
流動負債合計	86,445	75,570
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	1,463	47
長期借入金	—	6,000
繰延税金負債	8	2
株式給付引当金	162	157
退職給付に係る負債	6,267	6,353
その他	781	795
固定負債合計	8,683	13,356
負債合計	95,128	88,926
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,549	30,736
資本剰余金	9,059	21,746
利益剰余金	56,753	19,464
自己株式	△3,725	△2,110
株主資本合計	72,636	69,837
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	747	885
為替換算調整勘定	△31	△37
退職給付に係る調整累計額	28	43
その他の包括利益累計額合計	744	891
新株予約権	266	241
非支配株主持分	845	878
純資産合計	74,493	71,849
負債純資産合計	169,621	160,776

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	68,053	69,843
売上原価	63,132	64,181
売上総利益	4,921	5,662
販売費及び一般管理費	3,054	3,399
営業利益	1,867	2,262
営業外収益		
受取利息	32	31
受取配当金	69	71
為替差益	30	624
その他	39	81
営業外収益合計	172	808
営業外費用		
支払利息	25	30
支払保証料	47	40
支払手数料	37	474
その他	10	7
営業外費用合計	120	553
経常利益	1,918	2,517
特別利益		
固定資産売却益	241	42
その他	18	—
特別利益合計	259	42
特別損失		
固定資産除売却損	108	9
訴訟関連損失	4	11
投資有価証券評価損	—	1
その他	0	0
特別損失合計	113	22
税金等調整前四半期純利益	2,064	2,537
法人税、住民税及び事業税	548	842
法人税等調整額	214	183
法人税等合計	762	1,025
四半期純利益	1,301	1,511
非支配株主に帰属する四半期純利益	40	36
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,260	1,475

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	1,301	1,511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△124	137
為替換算調整勘定	6	△6
退職給付に係る調整額	24	15
その他の包括利益合計	△94	146
四半期包括利益	1,207	1,658
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,166	1,621
非支配株主に係る四半期包括利益	40	36



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,064	2,537
減価償却費	561	489
訴訟関連損失	4	11
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	15	△23
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△619	5
賞与引当金の増減額 (△は減少)	53	45
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	114	100
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	36	34
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△36	△182
固定資産除売却損益 (△は益)	△133	△33
受取利息及び受取配当金	△101	△102
支払利息	25	30
為替差損益 (△は益)	△55	△264
売上債権の増減額 (△は増加)	16,997	23,973
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△648	△1,413
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,670	△8,609
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	3,836	2,888
その他の資産の増減額 (△は増加)	2,919	2,932
その他の負債の増減額 (△は減少)	2,230	△213
その他の損益 (△は益)	33	483
小計	17,627	22,690
利息及び配当金の受取額	101	107
利息の支払額	△25	△32
法人税等の支払額	△2,057	△532
法人税等の還付額	—	614
訴訟関連損失の支払額	△7	△5
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,637	22,841
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△10	△10
定期預金の払戻による収入	10	10
有形固定資産の取得による支出	△1,072	△340
有形固定資産の売却による収入	251	69
有形固定資産の除却による支出	△7	△0
無形固定資産の取得による支出	△20	△24
投資有価証券の取得による支出	△147	△537
投資有価証券の売却による収入	29	—
投資有価証券の払戻による収入	0	22
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	1	9
長期貸付けによる支出	△45	—
長期貸付金の回収による収入	1	820
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,008	19

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△7,000	△2,000
長期借入れによる収入	—	5,878
長期借入金の返済による支出	—	△3,150
株式の発行による収入	—	40,188
自己株式の取得による支出	△4,767	△42,010
配当金の支払額	△1,985	△4,251
非支配株主への配当金の支払額	△2	△3
リース債務の返済による支出	△3	△2
その他	△42	△47
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,801	△5,399
現金及び現金同等物に係る換算差額	55	251
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	884	17,712
現金及び現金同等物の期首残高	28,203	19,751
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,087	37,464

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(資本金の増加、資本準備金の増加及び減少)

当社は、2022年5月24日開催の臨時株主総会決議により、会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金を7,500百万円減少し、その他資本剰余金へ振替えました。

2022年3月24日開催の取締役会決議により、2022年7月19日付で第三者割当による新株式の発行を行い、資本金及び資本準備金がそれぞれ20,187百万円増加しました。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末において資本金が30,736百万円、資本準備金が21,746百万円となっております。

(自己株式の増加及び減少)

当社は、2022年5月25日開催の取締役会における決議により、会社法（平成17年法律第86号。その後の改正を含みます。）第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項及び当社定款の規定に基づき、2022年5月26日から2022年6月22日まで自己株式の公開買付けを行い、2022年7月14日に自己株式を取得したことに伴い、自己株式が41,860百万円増加しました。

転換社債型新株予約権付社債の新株予約権の権利行使に伴い、自己株式が1,920百万円減少しました。

2022年8月10日の取締役会決議により、2022年8月31日付で自己株式8,850,000株の消却を実施したことに伴い、その他資本剰余金及び自己株式がそれぞれ41,474百万円減少しました。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が2,110百万円となっております。また、第2四半期連結会計期間末においてその他資本剰余金の負の残高を利益剰余金へ振替えたことにより、利益剰余金が34,500百万円減少し、19,464百万円となっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルスについて)

新型コロナウイルス感染症の収束は不透明な状況にありますが、当社では内勤部門は在宅勤務等を推奨し感染機会の削減に取り組み、作業所等の外勤部門においては、社員及び協力業者社員の安全確保を最優先に、全社に通達した感染防止策を徹底し、雇用維持の観点からも工事を継続しております。

なお、新型コロナウイルス感染症による売上高及び損益に対する影響は、現時点では軽微であることから反映しておりません。今後、新型コロナウイルス感染症の感染状況や経済状況によっては、当連結会計年度の連結財務諸表に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木事業	建築事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	40,718	26,071	1,264	68,053	—	68,053
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	2	418	421	△421	—
計	40,718	26,074	1,683	68,475	△421	68,053
セグメント利益	1,086	702	70	1,858	8	1,867

(注) 1. セグメント利益の調整額8百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木事業	建築事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	34,469	34,052	1,322	69,843	—	69,843
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	2	146	149	△149	—
計	34,469	34,055	1,468	69,993	△149	69,843
セグメント利益	1,954	234	68	2,257	5	2,262

(注) 1. セグメント利益の調整額5百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## (1) 四半期個別受注の概況

個別受注実績 (単位：百万円)

	受注高	
2023年3月期第2四半期	45,958	△30.5%
2022年3月期第2四半期	66,094	8.1%

- (注) 1. 受注高は、当該四半期までの金額です。  
2. パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

(参考) 受注実績内訳 (単位：百万円)

区 分		2022年3月期 第2四半期累計期間	2023年3月期 第2四半期累計期間	比較増減	増減率	
建設事業	土木	国内官公庁	14,873 (22.5%)	24,566 (53.5%)	9,692	65.2%
		国内民間	829 (1.3%)	1,402 (3.0%)	572	69.0%
		海外	21,122 (32.0%)	2,938 (6.4%)	△18,183	△86.1%
		計	36,825 (55.8%)	28,907 (62.9%)	△7,918	△21.5%
	建築	国内官公庁	1,476 (2.2%)	2,132 (4.6%)	656	44.5%
		国内民間	27,792 (42.0%)	14,918 (32.5%)	△12,874	△46.3%
		海外	— (—)	— (—)	—	—
		計	29,268 (44.2%)	17,050 (37.1%)	△12,217	△41.7%
	合計	国内官公庁	16,349 (24.7%)	26,699 (58.1%)	10,349	63.3%
		国内民間	28,622 (43.3%)	16,320 (35.5%)	△12,301	△43.0%
		海外	21,122 (32.0%)	2,938 (6.4%)	△18,183	△86.1%
		計	66,094 (100.0%)	45,958 (100.0%)	△20,136	△30.5%

- (注) ( ) 内のパーセント表示は、構成比率を示します。

## (2) 四半期決算の概況

(単位：百万円)

	2022年3月期 第2四半期累計期間			2023年3月期 第2四半期累計期間			比較増減		
	連結	大豊建設	森本組	連結	大豊建設	森本組	連結	大豊建設	森本組
受注高	83,951	66,094	17,599	59,525	45,958	13,279	△24,425	△20,136	△4,320
土木	48,280	36,825	11,454	34,817	28,907	5,909	△13,463	△7,918	△5,544
建築	35,472	29,268	6,145	24,600	17,050	7,370	△10,872	△12,217	1,224
その他	198	—	—	107	—	—	△90	—	—
売上高	68,053	50,679	15,969	69,843	51,003	17,452	1,789	323	1,482
土木	40,718	30,083	10,634	34,469	26,129	8,339	△6,248	△3,953	△2,294
建築	26,071	20,596	5,334	34,052	24,874	9,112	7,980	4,277	3,777
その他	1,264	—	—	1,322	—	—	57	—	—
売上総利益	4,921	2,571	1,969	5,662	2,789	2,509	740	218	539
土木	2,745	1,187	1,552	3,621	2,051	1,568	876	864	16
建築	1,824	1,384	416	1,687	737	940	△136	△646	523
その他	351	—	—	352	—	—	1	—	—
営業利益	1,867	588	1,222	2,262	475	1,729	395	△112	506
経常利益	1,918	842	1,210	2,517	715	1,715	599	△126	505
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は四半 期純利益	1,260	653	797	1,475	289	1,160	214	△363	363